

保護者様へ

テレフォンカード収集についてお願い

就職や退職の記念、ゴルフ競技等の記録達成御礼にテレフォンカードをいただいたり、旅先でテレフォンカードを購入された経験が、皆様あるのではないのでしょうか。

今もなお、年間100億円弱のテレフォンカードが発行されています。しかしながら、急速に普及した携帯電話という文明の利器によって公衆電話が街から消えつつあるのが現状です。

皆様の引き出しに眠っている未使用のテレフォンカードは勿論のこと、使用中で何度使ったかわからない使用中のテレフォンカードも収集し、学ぶ意欲のある子どもたちや、豊かな社会づくりのために役立たせることができます。

その為にも、ご自宅等で不要となった未使用あるいは使用中のテレフォンカードの収集に皆様のご協力をお願いいたします。



各学級に一箱「テレフォンカード収集ボックス」を設置いたします。
生徒の皆様だけでなく、ご家族の方々もぜひこの機会に引き出しの中に眠っているテレフォンカードをご寄付いただきますようよろしくお願いいたします。

◀ テレフォンカード収集ボックス
白い箱なのでイラストや文字を書いて、各学級の個性を出して楽しめます。

皆様の学ぶ意欲に
活かされます

- 1 学校設備・図書資金等に
- 2 クラブ・サークル活動資金等に
- 3 PTA 活動の充実等に
- 4 マラリア撲滅キャンペーンへ寄付
- 5 その他



未使用・使用中のテレフォンカード収集の活用例

1 学校設備・図書資金等に

公な予算交付ではなかなか購入することができない、または使途の自由度が低いものに学校独自の必要な備品や図書の購入等に役立てることができ、より充実した学育の増進が期待できます。

2 クラブ・サークル活動資金等に

クラブ・サークル活動における費用の支援や、各活動チームに必要とされる備品費用の支援等、学校や皆様のアクティブな活動に幅広く活用することができます。

3 PTA 活動の充実等に

保護者会活動の充実に学校現場では保護者の皆様のバックアップは必要不可欠です。各種講演会の実施や運動会・文化祭等の協力等、より骨太な事業展開が見込めます。

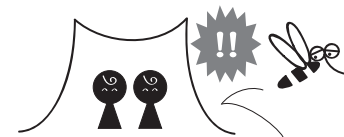
4 マラリア撲滅キャンペーンへ寄付

開発途上国であるアフリカの難民に脅威を与えるマラリアという、夜行性の蚊を媒介とする死亡率の高い感染症があります。毎年2億4700万人が感染し、100万人の尊い生命が失われています。その多くは5歳以下の幼い子どもたちです。今も30秒に1人、1日に3000人の子ども達がマラリアの犠牲になっています。

マラリア感染の予防に、高価な薬剤は偽物の可能性があるのに対し、殺虫剤成分を含んだ蚊帳は、幅広く感染力を低め、その効果があらわれています。蚊帳を1つ配布するために必要な1000円があれば、ひと家庭の命を助けられます。

そんな開発途上国のマラリア感染を最小限にとどめ、未来ある子どもたちを救うNothing But Netsという国連基金共同運動をしている組織があります。我々、全国708ある青年会議所は尊い命を救うために、Nothing But Netsの運動に参加することで地域の皆様と共にマラリアと戦います。

5 その他



〇〇小学校では、皆様の学ぶ意欲に応えていきます。1枚でも多くのテレフォンカード収集にご協力の程宜しく申し上げます。